

2021年度(令和3年度) 県内温室効果ガス排出量

2021年度(令和3年度)における県内の温室効果ガス総排出量は、前年度比で2.5%減少、基準年度(2013年度(平成25年度))比で30.0%減少していました。

なお、温室効果ガス排出量の約90%を占める「エネルギー起源二酸化炭素排出量」の各部門での排出状況は以下のとおりです。

【産業部門】

電力の二酸化炭素排出係数が下降(R2, 0.350⇒R3,0.309(単位:kg-CO₂/kWh))したことにより、二酸化炭素排出量は前年度に比べ、8.4%減。なお、基準年度(H25)比では39.7%減。

【民生家庭部門】

電力の二酸化炭素排出係数が下降したこと、都市ガスの使用量の減少に伴い、二酸化炭素排出量は前年度比で8.3%減。なお、基準年度(H25)比では38.1%減。

【民生業務部門】

電力、都市ガス及びLPガスの使用量が前年度より増加したため、二酸化炭素排出量は前年比で5.7%増。なお、基準年度(H25)比では34.0%減。

【運輸部門】

軽油の使用量が前年度より減少したものの、ガソリン及びLPガスの使用量が前年度より増加したことに伴い、二酸化炭素排出量は前年度比で0.4%増。なお、基準年度(H25)比では24.2%減。

県内温室効果ガス排出量

(単位:万t-CO₂)

区 分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度			
	H25(基準年度)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	構成比	前年度比	基準年度比
温室効果ガス排出量 合計	783	786	732	767	693	610	582	562	548	100%	-2.5%	-30.0%
二酸化炭素	743	745	690	723	649	565	536	516	503	91.7%	-2.5%	-32.3%
エネルギー起源	717	719	665	698	624	540	511	491	478	87.3%	-2.6%	-33.3%
産業部門	115	117	103	112	89	78	73	76	70	14.5%	-8.4%	-39.7%
民生家庭部門	230	232	212	224	204	153	154	155	142	29.8%	-8.3%	-38.1%
民生業務部門	156	163	153	159	137	119	106	98	103	(※)21.6%	5.7%	-34.0%
運輸部門	215	207	196	202	194	190	178	162	163	34.1%	0.4%	-24.2%
非エネルギー起源	25.8	26.0	25.4	25.2	25.1	24.8	24.9	24.4	24.4	4.4%	-0.1%	-5.6%
メタン	8.5	7.9	8.3	7.9	7.8	7.5	7.1	7.2	6.2	1.1%	-13.6%	-27.1%
一酸化二窒素	7.2	6.6	6.2	6.4	6.0	5.9	5.9	5.8	5.5	1.0%	-5.4%	-23.3%
HFC等4ガス	24.3	25.9	27.2	29.3	30.8	31.6	32.9	33.4	33.8	6.2%	1.1%	38.8%

(注) 森林吸収量を除く。また合計及び比率は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

(※) 当該欄の構成比は、エネルギー起源二酸化炭素排出量に対する各部門の排出割合を表しています。

